

「ふれあい看護体験 2018」実施要項（体験希望者用）

公益社団法人宮城県看護協会

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、助け合いの心を広く国民が分かち合うことが必要です。5月12日は、フローレンス・ナイチンゲールの生誕の日であり、「看護の日」です。この日を含む1週間を「看護週間」としています。そこで「看護の日・看護週間」の事業のひとつとして、ふれあい看護体験を開催します。実際の看護の場の体験をとおして、看護のころについて考えてみませんか。

1. 目的は以下のとおりです。

生徒・学生・一般の方が、実際の看護の場の体験を通して、看護することや、人の命について理解と関心を深める機会とする。

2. 参加希望者の応募期間について

平成30年3月5日（月）～平成30年4月16日（月）

3. 応募方法

「2018年ふれあい看護体験実施一覧表」（各学校あての案内送付時に同封されている一覧表、または、宮城県看護協会ホームページ参照）から希望する施設を選び、往復はがきにて申し込んでください。

4. 往復はがきへの記入内容は以下のとおりです

【往信のうら】①希望月日 ②希望の理由 ③住所 ④氏名（ふりがな）
⑤連絡先電話番号 ⑥年齢・性別 ⑦職業（学生は学校名及び学年（平成30年4月現在）） ⑧服のサイズ（S・M・L他） ⑨体験してみたいことがあればその内容

【返信のおもて】 ①申し込み者住所 ②申し込み者氏名

5. 応募時の留意事項について

- ①応募はがきは一人一枚にしてください。
- ②希望の施設は一人一施設です。
- ③氏名には、ふりがなは忘れぬよう願います。
- ④連絡先の電話番号は、連絡の取れる番号にしてください。
- ⑤応募期間は必ずお守りください。
- ⑥後日、応募施設から通知がきますが、申し込み多数の場合受け入れられない場合がありますのでご承知願います。

- ⑦詳細につきましては、直接実施施設にお問い合わせください。
 施設によって、受入れ手続き、受入れ条件等が異なる場合があります。
 受入れ手続き等異なる場合については、下記を参照して下さい。

6. ふれあい看護体験での留意事項

- ①施設からの留意事項を参照ください。
 ②靴は、白い内履きをご用意ください。(運動靴のようなもの)
 ③長い髪の方は、髪をまとめるようにしてください。
 ④看護師と行動を共にしますので、ふさわしい服装にしてください。
 ⑤当日、発熱や下痢をしている方は、参加をご遠慮下さい。

7. はがきの記入方法

《往信おもて》	《返信うら》	《返信おもて》	《往信うら》
<input type="checkbox"/> 【施設名】 【ふれあい看護体験】 担当者様	【希望施設住所】	<input type="checkbox"/> 【申込者住所】 【申込者氏名】	・希望月日 ・希望の理由 ・住所 ・氏名(ふりがな) ・連絡先電話番号(自宅・携帯) ・年齢 性別 ・職業(学生は学校名及び学年) ・服のサイズ(S・M・L他) ・体験してみたいことがあればその内容

※《返信うら》には何も記入しない事

8. 受入れ手続き等異なる場合について

宮城県立こども病院での体験希望の方

- ①予防接種(麻疹、水痘、風疹、流行性耳下腺炎、ポリオ、BCG、三種混合)の終了証明が確認できる(母子手帳の予防接種歴のコピーと罹患歴を記載した)ものと、返信用はがき(送り先を記入したもの)を1枚つけて封筒にて申込み下さい。
 ②はがきの《往信うら》の必要項目を別紙に記入し同封して下さい。